

一般質問から

間にわたり、12議員から質問が展開されました。

11月11日、市議会第9回定例会の議事録を掲載し、検索システムを構築し、ホームページでご覧ください。

西久保田工業団地の拡大を！



市長 杉田 光 議員

問 国道50号沿線の足利南部に位置する西久保田工業団地は、これからの足利市を担う力を秘めている地域である。拡大を推し進めるべきと願うがどうか。

市長・産業観光部長

民間遊休地の有効活用を進めるなど新産業用地開発の早期完成に向け、着実に進めていきたい。現在、国道50号沿線も含め、関係機関と検討中である。今後の進捗状況により、市としての意思決定がなされた段階で報告したい。

問 グラウンドゴルフ愛好家はますます増加し、今後のさらなる増加も見込まれる。他市に先駆けて、本市のグラウンドゴルフ支援体制を拡充すべきと考えるがどうか。

市長

現在、4つの常設コースに加えて、今年度、本町緑地に1コースを増設した。グラウンドゴルフなどの高齢者スポーツの普及につ

ては、高齢者の健康増進の面からも推進していきたい。



▲グラウンドゴルフのプレーの様子

次期総合計画のあり方を問う！



議員 栗原 収

問 次期総合計画の期間を先進事例に倣い、市長任期の4年間にあわせるべきと考える。また、総合計画と議会の関係性の根拠となる条例の制定を提案するがどうか。

市長・政策推進部長

総合計画の期間については、次期の計画策定までにそのあり方も含めて、総合的に検討していきたい。また、総合計画の策定に当たっては、市民や市民の代表である議会と十分に議論を尽くすことが大事であると考えている。条例化については、先進都市の事例も研究しながら検討していきたい。

問 市長が重点施策と位置づける観光については、おもてなしの心を創出するために観光ボランティアガイドによる案内が行われている。

この案内を国宝となった鏝阿寺まで拡大できないか。

産業観光部長

現在、観光ボランティアガイドによる案内は足利学校と鏝阿寺までの道案内となっている。国宝指定を機に、鏝阿寺の中まで案内をしていただくよう鏝阿寺、ボランティア協会と協議を進めていくところである。



▲観光ボランティアガイドの皆さん

今後の市政運営を問う！



議員 塩田 等

問 少子高齢化の進展に伴い税収も期待できない中で、市民の負担は確実に増え、当然まちの活力は失われる。市長は本市の将来の全体像をどのように構想しているのか。

市長

人口減少は全国的な潮流であり、本市だけ劇的に人口を増やすことは難しい。また、周辺の都市との都市間競争の時代に入っている。そのような中、市民一人ひとりの意欲と知恵を結集し、かつ、一緒に向かっていけるような目標を掲げること、都市間競争に勝ち抜いていきたいと考えている。

「一般質問の主な項目」

(質問順)

杉田 光 議員

○市長の政治姿勢について

・市長に就任しての考え方

・まちづくり

・副市長の役割

・企業誘致・新産業用地開発

・再チャレンジを志す方々への支援

・スポーツ振興

・小中学生の教育環境

栗原 収 議員

○市長の政治姿勢について

・次期総合計画の方向性

・市長公約と実施計画の策定方針

・行財政改革の取り組み

・防災行政無線整備事業からの教訓

○保健行政について

・子宮頸がんワクチンの定期接種の対応と対策

○観光行政について

・これまでの取り組みと今後の施策

塩田 等 議員

○市長の政治姿勢について

・今後の市政運営

・政治的スタンス

・足利再生プランの具現化

○産業系用地開発事業(企業誘致)について

・インタビジネスパークの稼働状況

・産業系用地開発事業の進捗状況

・開発事業の実施主体

○競馬場跡地の活用について

・活用策に対する所見

・活用策の再検討

○観光振興について

・観光立市への取り組み

・観光施設の再構築

・観光施設の再構築

市政について

9月9・10・11日の3日
質疑にあわせて一般

質問、答弁とも要旨のみ掲載しま
下旬にインターネット上の会議
ております。詳細は市議会ホー



▲活用が検討されている競馬場跡地東側

問

財政運営が非常に厳しい中で、持続可能な財政基盤の拡充が求められている。例えば、固定資産税の増やすために競馬場跡地を売却して課税対象にするなど、活用策を検討すべきではないか。

市長

固定資産税は、市の有力な財源収入であり、それを増やす観点で競馬場跡地活用を考えることは大切な視点であると思う。市民が何を望み、かつ、本市の将来のために最も有効に跡地を活用するという視点に立って、今後検討を重ねていきたい。

問

地域ぐるみで子供たちを見守り育てる実践運動を展開している「家庭教育懇談会」は15年が経過する。これを進展させ、関係機関・関係者の地域ネットワークを構築して家庭教育支援の強化を図るべきと考えるがどうか。

市長・教育長

家庭教育懇談会については、参加対象者や話し合いのテーマなど懇談会のあり方を再度見直して、来年度は違った形式での実施を考えている。さらに家庭教育支援を強化するため、親学習プログラムも含めて充実を図っていきたい。



中島 由美子
議員

家庭教育支援の強化を！

問

「弁当の日」は子供が自分くった弁当を学校に持っていく取り組みである。この取り組みにより、子供は「生きる力」を身につけ、大人は子供の成長を楽しみに家族の絆が深まるという。この好循環が全国的に広がっている。本市でも「弁当の日」を導入すべきと考えるがどうか。



教育長

実施している他市の例を見ると、児童生徒の発達段階にあわせた目標の設定や指導プログラムの構築などさまざまな準備が必要であるため、実施方法などについて十分検討したい。

女性の人材を生かした市政運営を！



富永 悦子
議員

問

女性の活躍が経済を活性化し、実質経済成長率を引き上げるとされている中で、女性の人材を生かした市政運営をどのように行っていくのか。

市長

今後とも、一人ひとりの意欲、能力、実績などをきちんと評価し、性別にとらわれない幅広い人事配置を行うとともに、女性管理職の積極的な登用に努め、男女共同参画社会を市役所の中から実践していきたい。

問

肺炎で死亡する方が多い中、成人用肺炎球菌ワクチンの接種に対する公費助成事業を開始することが予防医療の推進につながり、医療費削減になると考えるがどうか。



中島 由美子 議員

- 教育行政について
 - ・ 家庭教育の推進と地域交流
 - ・ 家族の絆「弁当の日」の推進
- 福祉行政について
 - ・ 児童虐待の防止策
 - ・ 産前産後の母親支援
 - ・ 児童養護施設の現状と退所後の自立支援
- 行政サービスの拡充について
 - ・ 講演記録の公開
- 安心・安全な社会の構築について
 - ・ 防犯カメラの設置

富永 悦子 議員

- 女性の人材を生かした市政について
 - ・ 男女共同参画の推進
- 足利市民総発電所構想の推進について
 - ・ 節電エコポイントの拡充・推進
 - ・ 市内の防犯灯を一斉にLED灯への変更
 - ・ 市有施設・街路灯の照明器具をLED等の節電効果の高い照明に変更
- 市民の健康寿命を延ばす対策について
 - ・ がん検診の受診率向上対策
 - ・ 成人用肺炎球菌ワクチンの接種

横山 育男 議員

- 市長の政治姿勢について
 - ・ 市政運営していく上での考え方と運営スタイル
 - ・ 選挙を通して訴えてきた事柄への取り組み方
- 歯及び口腔の健康づくりの推進について
 - ・ 条例制定後の取り組み